

第 12 回 一般社団法人日本生物物理学会 講師派遣事業 開催報告

| | |
|---------|--|
| 開催日 | 2018 年 11 月 14 日 |
| 学校名（場所） | 沖縄県立球陽高等学校 |
| 授業の名称 | 科学者・研究者とは |
| 講師名 | 上村 想太郎 氏 (東京大学大学院理学系研究科教授) |
| 参加者 | 2 年生（理数科 40 名） |
| 生徒さんの感想 | <ul style="list-style-type: none"> ・とても興味深く、また、先生とたくさんお話をすることができ、有意義な時間を過ごすことができました。研究室見学もして、学生たちが自分のやりたいことをやっていて、早く大学生になりたいと思いました。 ・分子や細胞を1つの単位ごとに見ることにより、「オーダーメイド治療」に役立っているということを知りました。いろんな学問で薬の話がでてきて、同じ薬の開発・研究でも多様な形があるということを感じることができて良かったです。 ・きっと内容は分からないだろうなと思ってたけど、教授はわかりやすく説明してくれたのですごく良かったです。他にも学生さんに中の見学をさせてもらい、SSHで使っている道具の高級バージョンや日々何をしているのかなど、実際に見たり聞かせてもらうことができてすごく良かったです。 ・一番心に残っているのは、東京大学を訪問した際、講話をして下さった理学部教授の上村先生が「世の中はすごいスピードでどんどん変わっていくけど、世の中がどう変わろうが自分はこうありたいという核みたいなものを持つことが大事」とおっしゃっていたことです。私は、子どもが減っていき機械化が進む中で、教師の仕事はどんどん少なくなるとか、そんな話を気にして、悩む事も多かったのですが、上村先生の言葉を聞いて、自分もなりたい自分になれるように、ブレない気持ちを持ち続けようという決心が生まれました。 |